

下般若配水場小水力発電事業について

1 趣旨

江南市水道事業では「江南市水道ビジョン」において、環境保全への貢献を掲げ、環境に配慮した事業の実施をすすめている。

このたび、未利用の再生エネルギーの有効利用を目的として、下般若配水場で小水力発電を実施する事業者を募集する。

2 事業の概要

公共空間における再生可能エネルギーの有効利用を推進するにあたり、下般若配水場（江南市般若町中山 146 番地）の管路を流れる水の余剰エネルギー及び下般若配水場内の土地の一部を事業者を提供する。

事業者は、全額出資による小水力発電設備の設置、維持管理及び事業運営を行い、江南市水道事業に対して、余剰エネルギー及び土地の提供を受けることに対する対価を支払う。

小水力発電設備の概要は以下のとおり。

1) 設置場所

下般若配水場内の市管轄側既存県水流入管

2) 設備内容

マイクロ小水力発電機システム

その他設置に伴う関連設備

3 事業の期間

事業期間は発電開始日から 20 年とする。（設計及び設置工事の期間並びに事業期間終了後の設備撤去期間は含まない。）

事業期間終了後の運用形態については、協議により決定する。

4 事業者選定方法

公募型プロポーザルを検討

5 使用料等

行政財産使用料（円/年） 行政財産使用料単価（円）× 占有面積（㎡）

売電利益還元料 1.5 円/kWh 以上（年間約 40～50 万円）